

## 四間道・那古野界隈まちづくり協議会 活動視察

- 日 時:平成 26 年 10 月 12 日(日) 午前 11 時～午前 12 時
- 場 所:庄内緑地公園

### 【四間道・那古野界隈まちづくり協議会について】

名古屋市西区にある四間道は、名古屋市町並み保存地区として、昭和 61 年に指定された、歴史ある建造物が今もなお現存している数少ない地域のひとつです。その周辺には寺社や門前町として栄えていたアーケード商店街があり、古き良き時代の雰囲気が残されています。

平成 24 年 10 月、2つの学区、円頓寺商店街の組合、菓子問屋街の団体、この界隈のイベントを手掛ける団体、空家・空店舗活用に取り組む団体、堀川のまちづくりに関わる団体、歴史の掘り起こしに関わる団体など、多彩な顔触れでまちづくり協議会が発足されました。

協議会では、魅力ある四間道・那古野界隈のまちづくり構想の作成に向けての検討が重ねられています。



四間道の様子

### 【活動の様子】

四間道・那古野界隈まちづくり協議会が建物・街並みルール作成のためのアンケートの実施や、川伊藤家をはじめとする四間道・那古野界隈の歴史パネルの展示を行う、名古屋市西区の庄内緑地公園内で行われた「西区民おまつり広場」へ行ってきました。



西区民おまつり広場の冊子と入口の様子



**アンケートや歴史パネルを展示している様子**

ブースには子供から大人まで多くの人達が訪れ、四間道・円頓寺・新道に残された建造物や歴史文化についてスタッフからの解説を聞きくことができ、理解してもらいやすいよう取り組まれていました。

アンケートでは、四間道の認知度や、伝統的な建造物が失われていくことについてどう思うかなど、8つの項目について調査が行われ、1日で300枚近くのアンケートを集めることができたとのことでした。

今回の活動が四間道・那古野界限へ訪れるきっかけとなることや、多くの住民のアンケート結果からどのような建物・街並みルールを提案されるかが楽しみです。



～ばやし感想～

四間道・円頓寺は、歴史ある建造物や、細い路地など、昔の町並みを色濃く残している、個人的にも好きで、とても魅力的な地域です。その地域が、住民の意見を取り入れて今後どのような構想をまとめ、まちづくりを進めていくのかに期待します。